

(様式1)

平成31年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 082	提案機関名 公益財団法人 神奈川県栽培漁業協会
要望問題名 県下沿岸磯根域における海藻分布調査（磯焼域分布調査）	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 1. 県下沿岸磯根域は、アワビ、サザエ等の重要な漁場である。その動物の餌料である海藻のアラメ、カジメがアイゴ、ガンガゼによって食害にあい磯焼け状況である。 2. 三浦半島における磯焼け状況を把握することによって、海藻群落の回復方針、種苗放流の対応策を見いだす。	
解決希望年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	①農業技術センター ②畜産技術センター <input checked="" type="checkbox"/> ③水産技術センター ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	水産技術センター	担当部所	栽培推進部、企画資源部（普及指導担当）
対応区分	①実施 <input checked="" type="checkbox"/> ②実施中 ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可		
試験研究課題名 （①、②、④の場合） 磯焼け緊急再生支援事業、気候変動により資源が増大する暖海性魚類の活用			
対応の内容等 水産技術センターは、本県における磯焼けの原因生物であるアイゴの生態や来遊状況に関する調査およびウニ類の除去と有効利用に関する試験研究を行ってきました。 今後も、必要に応じて聞き取りなどにより各海域の磯焼けの状況を把握するとともに、磯焼け対策の専門家との連携や県内外の成功事例等の情報収集を行いながら、各浜に合った海藻群落の回復や種苗放流の効果的な手法について検討してまいります。			
解決予定年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内		
備考			